令和８年度　　八幡高等学校　学校評価

本年度の重点目標

・安全･安心な環境下､教員の授業力向上､生徒の学習習慣の定着等により学力向上を図り､第１希望の進路を実現させる。
・学校行事､ＨＲ活動､部活動等を通して調和のとれた人格形成を行い､自主性､協働性､忍耐力を育成する。
・健康で規則正しい生活習慣を確立させつつ､自尊感情､優しい思いやりの心､感謝の心､多様性尊重の姿勢を育成する。
・学校の目標や生徒の活動の様子を広く説明し､家庭や地域と連携を図り､開かれた信頼される学校づくりを推進する。

領　域	重　点　評　価　項　目	中間評価(10月)	総合評価（３月）	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1　学校経営	教育方針「人となる」の実現を目指した学校経営に取り組んでいる。	B		
	教育目標や重点的な取組みなどをわかりやすく伝えようと努力している。	A		
2　学習指導	各教科の学ぶ目的を明らかにするとともに、指導目標を設定し、その達成に向けて工夫・改善を行っている。	B		
	生徒が何をどのように学び、生徒に何ができるようになってほしいかを大切にして授業を行っている。	B		
3　生徒指導	生徒が基本的な生活習慣を確立し、礼儀やマナーを身につけられるよう、指導に努めている。	B		
	生徒が服装等の身だしなみを整え、気持ちのよい挨拶ができるよう、指導に努めている。	B		
	生徒の他人を思いやる気持ちを育て、いじめのない居心地よい環境づくりを推進している。	A		
4　進路指導	生徒の希望、適性、能力を把握し、生徒の自己実現を目指す進路指導に努めている。	B		
	進路に関する情報等を適切に提供するよう努めている。	A		
5　特別活動等	部活動や課外活動を通して、生徒が充実した学校生活を送れるよう取り組んでいる。	A		
	ホームルーム活動や生徒会活動を通じ、生徒が自主性や自立心の伸長に努めている。	B		
6　学校図書館	蔵書の充実を図り、生徒の図書館利用を活性化させる取組みを行っている。	A		
	生徒に読書の楽しさや意義を伝え、自発的に学ぶ意欲を喚起している。	A		
7　保健・安全指導	生徒の心身の健全な発達のため、「保健だより」の発行や個別指導による健康教育に取り組んでいる。	A		
	生徒の健康管理、病気予防の啓発に努めている。	A		
8　人権教育	身近なところから生徒の人権尊重意識を高め、豊かな人間関係づくりに取り組んでいる。	A		
	生徒が互いの立場を尊重し、明るく生き生きとした学校生活が送れるよう努めている。	A		
9　環境教育	清掃活動および舎外清掃等を通じて、環境美化に努めている。	B		
	生徒の環境意識を高める教育を行い、節電・節水などの省エネルギーに取り組んでいる。	B		
10　事務・管理	施設・設備を点検・管理し、教育環境の整備に取り組んでいる。	B		
	個人情報の管理徹底と文書の適切な管理を行い、情報公開に対応している。	A		
11　その他 学校の取組	学校行事や学校の取組に関する情報を積極的に発信している。	B		

（注）・評価表の見方：　６月　学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表
１０月　中間評価（自己評価）の公表（８月までの教育活動に対する中間評価）ＡＢＣＤの４段階評価で示す。
３月　総合評価（自己評価・学校関係者評価）の公表（年間の教育活動に対する総合評価）ＡＢＣＤの４段階で示す。
・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
・ＡＢＣＤの基準については、評価項目の内容が、十分に達成できた場合（達成度80%以上）はA、おおむね達成できた場合（達成度60%以上80%まで）はB、
あまり達成できていない場合（達成度40%以上60%まで）はC、達成できていない場合（達成度40%未満）はDとする。

学校のＵＲＬ：https://www.hachi-h.shiga-ec.ed.jp/